

事例報告（看護管理）確認シート

この確認シートは、事例報告提出に際し作成した事例報告が「事例報告の書き方」の規定に沿っているか、記述内容に不備はないか確認するためのシートです。このシートで不備のある箇所については「事例報告の書き方」を参照し、修正後に提出してください。

※確認シートの提出は不要です

【テーマ】

- 事例の対象者や、実践した看護管理の具体的内容が分かる

【はじめに】

- 事例報告のテーマに取り組んだ理由、報告する内容について簡潔に（5行程度）述べている
- 倫理的配慮について、記載している

【事例概要】

- テーマに絞って事例の分析に必要な情報を記載している
- 体言止めを用いていない（主語と述語で構成された文章になっている）
- イニシャル、年齢、病院名、地域など、個人が特定されるような情報が記載されていない

【事例の分析】

- 事例概要で記載した情報をもとに、事例の解釈、分析、判断、推論している
- 問題の焦点化につながる分析になっている
- 情報の羅列になっていない

【問題】

- 事例の分析から焦点化された問題を端的に記載している

【対策】

- 焦点化された問題に対する対策を具体的に記載している

【実施および結果】

- 対策に沿って実施した内容とその結果（事例の反応や変化）を記載している
- 対策に挙げていない実施を記載していない

【考察】

- 実施した対策および結果に対して、自分の解釈や考えについて引用文献を用いながら述べている（実施に記載していない内容について述べていない）
- 引用するだけでなく、引用文献から考えられる事柄を記述している
- 感想文、反省文になっていない
- 課題が残った場合、今後の展望を示している
- 事例報告が、今後の看護もしくは看護管理にどのように役に立つのか述べている
- 直接引用箇所が大半を占めていない
- 引用箇所を示している

【おわりに】

- 事例報告の内容を簡潔にまとめている
- 一般的または教科書的な内容になっていない
- 明らかになった課題を簡潔に記載している
- 新たな主張や事実を記載していない
- 感想文、反省文になっていない

【引用文献】

- 最新の日本腎不全看護学会誌の投稿規定に沿って記載している
- 引用した文献や情報（HPを含む）はすべて記載している
- 参考文献を記載していない

【全体】

- 全体を通して、一貫性のある記述である
- 個人が特定される情報を記載していない
- 剽窃、盗用していない
- 規定の文字数（4,000～6,000字）である。文字数はテーマから引用文献までとし、図表は文字数に含まない